

Press release

報道関係者各位



平成 26 年 5 月 20 日

技術研究組合制御システムセキュリティセンター

CSSC、サイバーセキュリティの普及・啓発推進組織 CCI と協力覚書を締結
～スペイン語圏及びポルトガル語圏への制御システム輸出拡大を目指す～

技術研究組合制御システムセキュリティセンター（略称：CSSC、理事長：新 誠一）は、2014 年 4 月 4 日、スペイン マドリッド拠点の非営利組織 CCI (Industrial Cybersecurity Center) と制御システムのサイバーセキュリティの普及・啓発推進の相互協力について覚書を締結しました。普及・啓発の連携として 5 月 27 日、28 日コロンビアのボゴタ市での CCI 主催の国際カンファレンスで CSSC からサイバーセキュリティ活動を講演します。

今回の協力覚書締結等については、CSSC および CCI のウェブサイトで公表します。

- ・ CSSC サイト URL : <http://www.css-center.or.jp>
- ・ CCI サイト URL : <http://www.cci-es.org>（日本時間 5 月 21 日公開予定）

■CCI との相互協力の内容

CSSC は、重要インフラと制御システムのサイバーセキュリティ強化を目的とした活動をしています。グローバルな重要インフラに対するサイバー攻撃対策は一国だけでは対応できません。そこで経済産業省と米国 DHS との覚書のもとに、CSSC は日米でのサイバーセキュリティ対策での連携を進めています。さらに欧州の ENCS とも協力覚書を結び、日欧でのサイバーセキュリティ対策で連携を進めています。

今回、スペイン語圏及びポルトガル語圏の南米等でのサイバーセキュリティの普及・啓発による制御システムの輸出拡大も視野に入れて、CCI と協力覚書を結びました。

CCI (<http://www.cci-es.org>) は、スペイン語圏及びポルトガル語圏の制御システムのサイバーセキュリティの普及・啓発推進をミッションとする非営利の組織です。サイバーセキュリティ対策向上を目的として、CCI は普及・啓発、トレーニング、研究・開発等の活動を推進しています。また、グローバルな国際パートナーとも連携をしています。CCI は制御システムのサイバーセキュリティ普及・啓発目的の国際カンファレンス 2nd Ibero-American Industrial Cybersecurity Congress を 5 月 27 日、28 日にコロンビアのボゴタ市で開催します。本国際カンファレンスには CSSC からも参加し、講演します。

相互協力の内容を以下に示します。

- ・ 研究開発
- ・ 情報共有
- ・ トレーニング

具体的な協力内容として、以下のようなものを考えています。

- ・ 共同研究プロジェクト
- ・ Web サイトの相互リンク
- ・ 双方のイベントにおける講演者の派遣

・トレーニングマテリアルの共有 等

CSSC は、「セキュアな制御システムを世界へ未来へ」を目標に、日本の重要インフラのセキュリティ向上と日本の制御システムの輸出向上を目指して今後も活動を進めていきます。

(参考) イベロアメリカ (Ibero-America) とは、アメリカ州のかつてスペインとポルトガルの植民地だった国々全体を指す用語であり、19 世紀後半から使われるようになった。

<ウィキペディアフリー百科事典より>

■ 取材申し込み・お問い合わせ先：技術研究組合制御システムセキュリティセンター
東北多賀城本部 TEL：022-353-6751（小山田）
メール： cssc-sec@css-center.or.jp Web サイト：<http://www.css-center.or.jp>